

2020

4

●新入生の皆さんへ
理事長・学長・校長 メッセージ

●びわこリハビリテーション
専門職大学開学

●藍野大学新学舎
Medical Learning Commons 竣工

●藍野高等学校
メディカルサイエンスコース開設

●AINO NEWS
あいの発達支援リハビリ訪問看護ステーション開設
収容定員増について
産学連携・地域貢献活動 etc

and more...

学校法人 藍野大学 広報誌

ainote

ア イ ノ テ

びわこリハビリテーション専門職大学 開学



藍野大学新学舎 Medical Learning Commons 竣工



Saluti et Solatio Aegrorum

Message from AINO

新入生の皆さんへ

拓かれた医療人への道。 未来への切符を 掴もうとする君たちへ。

時代の変化に耐えられる 柔軟な発想力を持った医療人に

少子高齢化の進行、医療技術の進歩、医療サービスの多様化など、医療・福祉を取り巻く環境は急速に変化しています。このような変化の激しい社会において、必要とされているのは変化に対応できるような柔軟な発想力を持った人材です。学校法人藍野大学では、職能教育をしっかりと行いつつも、現在の知識や技術だけに満足するのではなく、技術や社会の変化にも柔軟に適應できる力も併せ持った医療人の育成に取り組んでいます。それが本法人の重要な目標であり、又、個性でもあります。皆さんが時代の変化に耐えられる柔軟な発想力を持った医療人を目指し、多様化する社会のニーズに応える人材になることを願っています。我々は、皆さんが自ら未来を切り開きどのような環境でも力を発揮できるよう支援します。夢を実現しようと努力する中で困難に直面することもあるかと思いますが、共に入学した仲間と切磋琢磨し、夢の実現に向かって果敢に挑戦してください。



学校法人藍野大学
理事長
小山 英夫



藍野大学
学長
菅田 勝也

藍野大学は大きなコミュニティ 多様な絆が未来に繋がる

現在の医療現場においては、多職種がそれぞれの専門性を活かし、有機的に連携するチーム医療が重視されています。その第一線で活躍するためには、確かな知識と技術を身につけるだけでなく、患者さんやチームに信頼される人間力を磨くことも大切です。今年、竣工したMedical Learning Commonsでは、ICTやIoTの活用によるアクティブラーニングを展開し、グループワークやディベートなど、多様な学びを実践することができます。与えられたものをこなすだけでなく、積極的に活用し自分で考え学ぶ力を培ってください。そしてさまざまな触れ合いの中で、コミュニケーション能力を磨いてください。藍野大学は学生、教員、職員、多くの卒業生から成るコミュニティです。在学中に得た絆は必ず将来に役立ちます。

目標を定め、高い倫理観と 豊かな人間性を持った医療人に

リハビリテーション職は患者さんから感謝され、それが生きがいに繋がる素敵な仕事です。しかし、健康と命を預かる責任の重い仕事でもあります。4年後にどうなりたいのか、そのために4年間の大学生活で何を身につければよいか、目標を定めそれに向けての計画を立てて取り組みれば、きっと素晴らしい未来が待っています。そして大きな変化の時代にあっても自ら進んで学ぼうとする意志を持ち、一歩ずつ、前に進んでください。私たちは頑張る皆さんを全力でサポートします。できない理由や、やらない理由を考える時間が一番無駄です。どうしたらできるかを一緒に考え、地域の皆さまに愛される大学を作り上げましょう。

びわこリハビリテーション
専門職大学
学長

山川 正信



強い信念と柔らかな心を磨き 地域医療に貢献できる力を

身体的な治療に主眼を置く医療から、患者さんの生活を支える医療へ。超高齢社会を迎え疾病構造も変化する今、医療のニーズは病院から地域へと変わりつつあります。現在、開設準備を進めている発達分野特化型の訪問看護ステーションも、そういった社会的要請を受けたものです。本学の教育理念は「病める人々を医やすばかりでなく慰めるために」。患者さんが真に安心できる、心に寄り添える医療人を目指しましょう。そのために必要なのは、絶対に看護師になるという強い信念と、さまざまな状況に対応し、人に共感できる柔らかな心。出口の見えない未来や、戻れない過去を振り返り不安になることもあるでしょう。そんな時こそ、「今」の自分を冷静に見つめ、一歩ずつ努力を続けてください。

藍野大学短期大学部
学長

佐々木 恵雲



じっとしている時間はない 青春は待ってくれないから

皆さんは、「高校生のうちから看護や医療の知識を広く学べること」や「3年間で准看護師の資格が取れること」に惹かれて、藍野高等学校へ入学してくれたと思います。でも、皆さんには専門科目と同等に、社会で通用する一般常識や基礎学力を身につけてもらいたい。現代社会は、さまざまな要因が複雑に絡み合い、単純に解を求められないことも沢山あります。答えのない問題に対処するためにも、考察力や分析力を普段から鍛えましょう。総合的な学力が、専門科目の修得にも必ず生きてきます。時には学ぶことを面倒だと感じることもあるかもしれませんが、面倒なことこそ、実は幸せにつながっています。グッドラック。

藍野高等学校
校長

志熊 博忠



2020年4月 びわこリハビリテーション

なりたい職業に直結する

理論と実践の両方を学べる

新しいタイプの大学!

「専門職大学」ってどんな大学?

2019年4月、55年ぶりに学校制度が改革され「専門職大学」が誕生しました。その背景にあるのは、産業構造の急激な転換に伴う人材ニーズの変化。産業界からは今、予測困難な社会に対応できる、より高度な「実践力」と「創造力」を持つ人材が求められています。「専門職大学」は大学への進学希望者と産業界、両者のニーズを満たす、時代を象徴する学びの場。実践的な職業教育に重点を置いたカリキュラムと、産業界との密接な連携により、専門職業人材の育成強化を図ります。



- ① 授業の約1/3以上は実習・実技**
卒業に必要な単位のうち、約1/3以上は実習・実技の授業。就職後に役立つ高度な「実践力」を身につけることができます。
- ② 理論と実践をバランスよく学ぶ**
理論に精通した研究者と、各業界の経験豊富な実務家の両方から授業を受けられる原則40人以下の少人数授業です。
- ③ 超・長期の企業内実習で現場を体験**
学外の企業・診療所等での実習は、通算600時間以上。実際の現場で知識と技術を学び、問題解決できる思考力も養います。
- ④ 専攻外の分野も学び、応用力を身に付ける**
一つの専門にとどまらない学びにより、応用力を修得。新しいアイデアを生み出し、業界の変化をリードする人材を目指します。
- ⑤ 大学卒の学位がとれる**
卒業生には「学士(専門職)」の学位が授与されます。大学卒の人材として就職や大学院進学、留学ができます。

びわこリハビリテーション専門職大学とは?

「常に学ぶ意志」と「実践力」を兼ね備え、地域や患者に寄り添えるリハビリテーション専門職を養成する大学

超高齢社会、医療の高度化に伴って、高度かつ最良の医療、介護、予防、生活支援を提供できる医療人材が求められています。滋賀県においても後期高齢者人口の増加が予想される中で、地域包括ケアシステムを支える人材確保が急務です。こうした社会的要請に応え、2020年4月、滋賀県下で唯一のリハビリテーション養成校「滋賀医療技術専門学校」が4年制の「びわこリハビリテーション専門職大学」へ生まれ変わりました。リハビリテーション人材養成機関として「地域完結型」の医療に対応した地域住民に適切なリハビリテーションを提供する力を育てます。

2018年 滋賀県内のリハビリテーション専門職 1500人
1500人不足
2025年 滋賀県内のリハビリテーション専門職 3000人が必要

2025年問題

厚生労働省を中心に、2025年に向けて「病院完結型」医療から「地域完結型」医療への転換が加速的に進められ、全国で約30万床が在宅医療へシフトすると試算されています。住み慣れた地域で自立して暮らすための医療が必要不可欠な情勢です。

▼ 本学の6つのPOINT

リハビリテーション学部



■ 理学療法学科

医学と科学に裏打ちされた運動の知識を用い、その人らしい健康を支援していく専門職です。

取得できる資格 ▶ 理学療法士国家試験受験資格



■ 作業療法学科

人が営む生活行為を「作業」に焦点を当てる事で、その人らしい生活を送れるように支援していく専門職です。

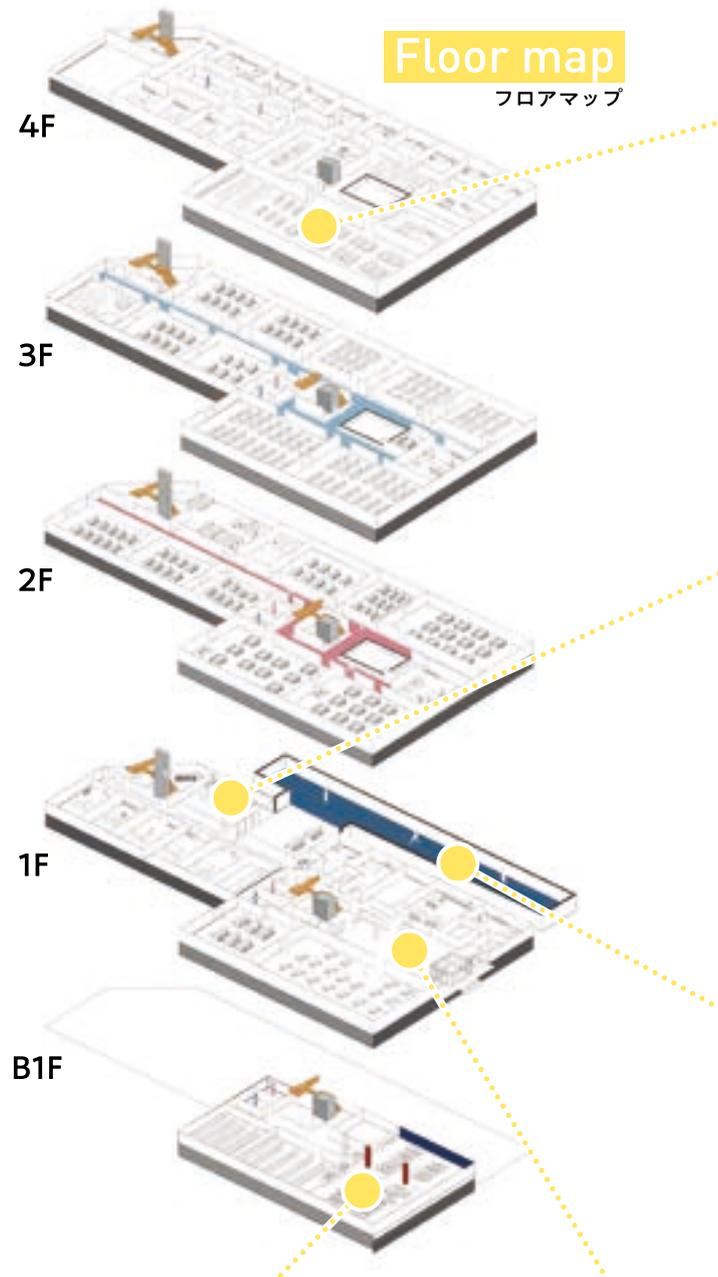
取得できる資格 ▶ 作業療法士国家試験受験資格

- ① 実践力・研究力の高い教員が在籍**
- ② 少人数クラスできめ細かなサポート**
- ③ スポーツ動作解析が可能な最新設備**
- ④ スポーツチームや福祉施設との連携**
- ⑤ 学内・学外での豊富な実習時間**
- ⑥ 職域を広げるために、医療機関以外でも実習を実施**

専門職大学いよいよ開学!

びわこリハビリテーション専門職大学の中を見てみよう!

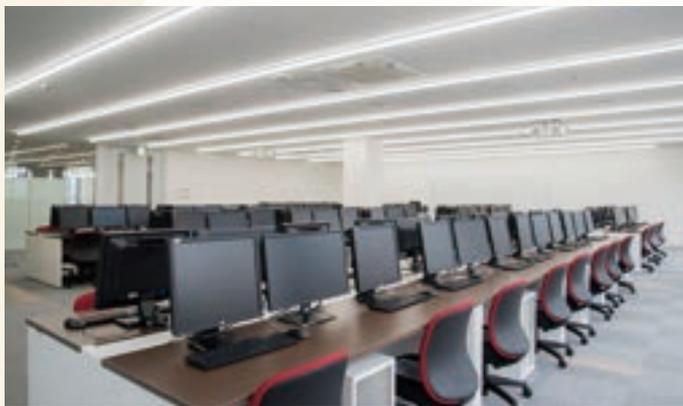
キャンパスは豊かな自然に囲まれ、4年間落ち着いて学べる環境です。地下1階、地上4階で構成される校舎は、多数の教室や専門分野に特化した実習室、専門書が充実した図書館、学生食堂など良質な就学環境が整っています。



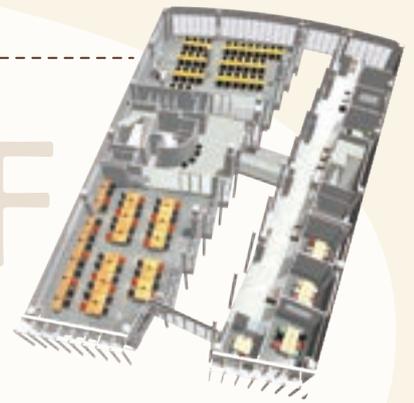
2020年2月、藍野大学の正面玄関(ファサード)に新学舎「Medical Learning Commons」が誕生しました。多職種理解を通して職業の専門性を知り、問題解決の方法について討議・学習する「シンメディカルI~IV」などの授業を行い、その中で、ICTやIoTの活用によるアクティブ・ラーニングを展開します。また、地域に開かれた交流の場としても活用することができます。



誘発され学ぶ 自習室のフロア



3F



メディアライブラリ

72台のパソコンを設置。レポートや課題の作成、情報収集など、自由に利用することができます。

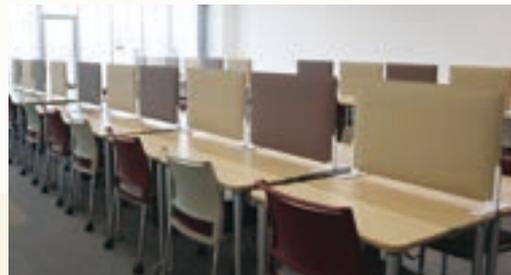


グループ学習室

ディスカッションをするときに大活躍！ホワイトボードを備えた4~6席の個室を9部屋完備しています。

自習室

58席を備えた広い空間。お互いの存在を認識しながら学習することで、集中力が増し、学習意欲も向上します。



地域への開放 フリースペース、オープンカフェ、学習支援のフロア



シアトルズベストコーヒー

1970年創業、シアトル系コーヒーを専門とするコーヒーショップ。勉強の合間にひと休み。地域の方々の憩いの場としても。



1F



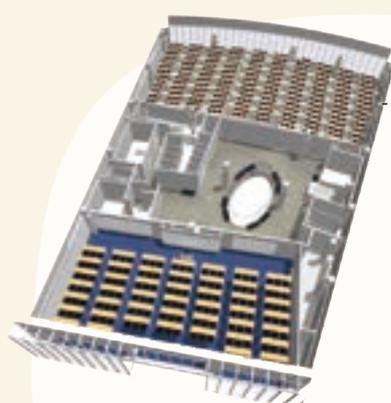
フリースペース

イベントやサインージ設置など、さまざまな活動や情報発信の場として活用します。

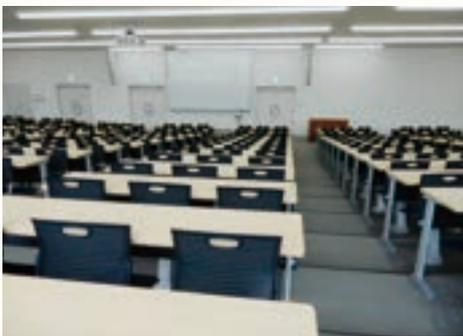
Learning Commons

ついに完成！

共に学ぶ 講義室のフロア



4F

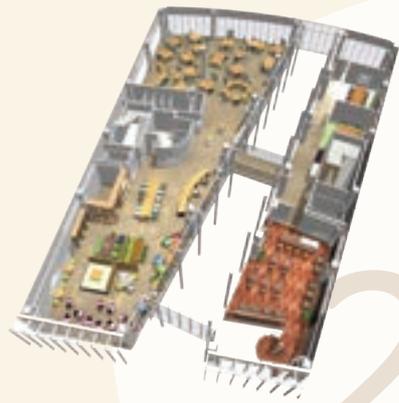


F402講義室
最大402名が収容できる、階段状の講義室です。授業や試験のほか、講演会などにも活用します。



F401講義室
最大157名が収容できます。可動式間仕切り付きで、2部屋としても利用可能です。

交流から学ぶ ラーニング commons のフロア



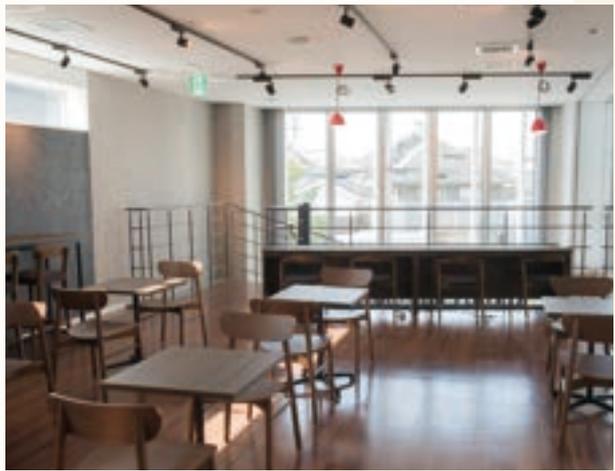
2F



アクティブ commons
グループワークなどのコミュニケーションを中心とした学習を可能に。目的に応じてレイアウトが変更できます。



リビング commons
カラフルなソファやスツールが並ぶエリア。気分を変えて学習したい時やリフレッシュ時に。



カフェスペース
テーブル席・カウンター席を設置。館内で唯一、シックで落ち着いた雰囲気スペースになっています。

藍高生の今を動画配信チャンネル風にご紹介!!



Aino High School Channel!!



3月に新たなステージへ旅立った卒業生から、4月に入学した新入生へ——
藍高生のバトンは脈々と繋がれていきます。
このページでは、藍野高等学校の最新トピックを紹介いたします。

最新ニュース

メディカルサイエンスコース

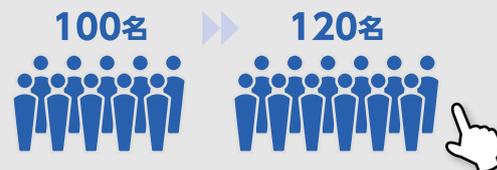
2020年
4月新設!!

1期生が入学しました! ▶

2020年4月、医療系四年制大学進学を目指すメディカルサイエンスコースが新設され、1期生が入学しました。メディカルサイエンスコースでは、藍野大学及びびわこリハビリテーション専門職大学、藍野大学短期大学部との連携により、リハビリテーション学など、医療専門職に就くためのキャリアアップに直結した体験授業を行います。多様な医療職の道があることを知ることによって、医療従事者として働く将来の自分を鮮明にイメージできるように働きかけます。



収容定員100名から120名へ! ▶ 収容定員に係る学則変更認可申請中



藍野高等学校 衛生看護科では、医療職を目指す若い人材をより多く育成できるよう、収容定員に係る学則の変更を申請しています。2020年度4月の入学生からが対象で、認可後の定員は上記の通りとなります。

3月のPick Upニュース

准看護師試験合格率100%達成! ▶

2019年度卒業生の全員が准看護師試験に合格しました。藍野高等学校では、生徒一人ひとりの成績に応じて、放課後の講義や個別指導を行っています。また、外部講師による資格試験対策講義も徹底的に行い、全員が合格できるよう指導しています。高等学校卒業後、准看護師の資格を得ることができる学校は、大阪では藍野高等学校 衛生看護科「衛生看護コース」のみです。

2019年度卒業生へ 卒業証書を授与 ▶

2020年3月、74名の藍野高等学校生が卒業を迎えました。入学してから3年間、仲間たちと培ったたくさんの思い出を振り返り、今後のステージに向けて夢と希望を胸に羽ばたいていきました。



新入生も要Check!

新しい屋根付運動場を 建設中です



現地撮影
(2020年3月現在)

建設中の新しい屋根付運動場は、2020年4月に竣工予定。縦14m×横33mで、テニスやスリーオンスリーのコートとしても利用することができます。

クラブ活動のご紹介

藍野高等学校では現在、バレーボール部・硬式テニス部が活動しています。



バレーボール部

【活動】
週4回(月火水土)
今年度は公式戦にも出場。藍野大学バレーボールサークル部員にも指導してもらっています。学年を越えて楽しく活動しています。



硬式テニス部

【活動】
週2~3回
経験者も初心者も関係なく、楽しく活動しています。興味のある方は、ぜひ体験に来てください。



藍野大学短期大学部

2020年4月1日、あいの発達支援リハビリ訪問看護ステーション開設

藍野大学短期大学部の附置機関であるメディカル・ヘルスイノベーション研究所内に2020年4月1日、訪問看護ステーションが開設されました。学校法人による訪問看護ステーション開設は附属病院を有する学校法人を除き非常に稀なことです。本ステーションには、「発達に課題のある障害児者を対象とした訪問看護ステーション」を設置し、必要性が日々高まっている広汎性発達障害(対人関係障害やコミュニケーション障害など)をもつ障害児者への訪問看護による支援を実施。また、学生の実習施設並びに教育職員の実践能力を維持・向上する場、研究フィールドの場としての役割、卒業生が自律的に最新の知識と技術を学び続けることができる卒業教育の場としても活用し、教育研究事業にも広く貢献します。



藍野大学短期大学部 青葉丘キャンパス

樟蔭高等学校と「高大連携」に関する協定を締結



藍野大学短期大学部は2019年12月13日(金)に青葉丘キャンパスにおいて、樟蔭高等学校との高大連携に関する協定書を締結し、調印式を行いました。相互理解に基づいた連携協力により、お互いのカリキュラムを有機的に繋げ、円滑な学習の連携を推進・実現することを目的としています。本学の佐々木恵雲学長は「伝統のある樟蔭高等学校との高大連携が実現してとても嬉しい。この連携がゴールではなく、これを始めの第一歩とし、パートナーとして共に歩んでいきたい」と述べ、樟蔭高等学校の楠野宣孝校長からは「建学の精神にもあるように『高い知性』と『豊かな情操』を兼ね備えた社会に貢献できる女性の育成をしていくには、『自立』することが重要であり、また『資格』は自立する女性にとっても重要である。思いやりあふれる生徒を育成していくにあたり、この高大連携を大事にしていきたい。」とのお言葉をいただきました。今後、相互訪問や教育交流を活発にしていこうと、両校にとってさまざまな成果が期待されます。

藍野大学短期大学部 青葉丘キャンパス

子育て支援講座～子育て・孫育てを応援したい方へ～を開催

1月17日(金)、藍野大学短期大学部 第二看護学科 は、青葉丘キャンパスにおいて「子育て支援講座～子育て・孫育てを応援したい方へ～」を開催しました。本講座は子育てから遠ざかっている祖母・祖父世代を対象にしたもので、現在と過去の育児技術の違いやお風呂の入れ方、だっこの仕方などを、実技を交えながらレクチャー。離乳食の進め方や、地域の保健センターの活用方法などについての話もありました。参加者からは、「12月に孫が生まれたばかり。昔と今の育児の違いに驚き、孫育てをしていく中で自分の視野が広がった」、「自分の子どもが生まれた時は仕事の都合で育児に参加できず、孫ができて接し方がわからなかった。この講座で勉強したことを孫育てに活かしたい」などの声をいただきました。



藍野大学

看護学科と理学療法学科の収容定員(入学定員)増について 認可を受けました(2020年度の4月入学生より)

保健・医療・福祉におけるニーズが複雑化し、必要なサービスも多様化する昨今、現場では多職種によるチーム医療と地域包括ケアの構築が重点的にすすめられています。藍野大学はこの需要に応え、未来の医療に貢献する人材を育むため、看護学科と理学療法学科において、収容定員に係る学則変更(収容定員増)の認可申請を行い、2019年7月2日付で文部科学大臣より認可を受けました。また、同年8月27日付で保健師助産師看護師法施行令、理学療法士及び作業療法士施行令に基づき承認されました。2020年度の看護学科と理学療法学科の入学定員は右記のとおり変更となります。

看護学科の入学定員増

90名 ▶ 115名

理学療法学科の入学定員増

80名 ▶ 100名

藍野大学

オセアンバッファローズスタジアム舞洲にてプロ野球選手の練習風景を見学



藍野大学は2018年より、プロ野球球団「オリックス・バッファローズ」の運営を行う「オリックス野球クラブ株式会社」とパートナーシップを締結し、プロスポーツにおける医療体制やスポーツ障害に対する理解を深めることを目的としたプログラムを実施しています。その一環として、昨年11月19日(火)、理学療法学科の学生たちはオセアンバッファローズスタジアム舞洲を訪



問。プロ野球選手が投球練習や守備練習をする姿を間近で見学し、さらに選手たちが実際に生活する寮なども案内していただきました。また、管理栄養士や理学療法士・鍼灸師の資格を持つトレーナーの方々からは、プロスポーツ選手の栄養・食事管理、リハビリや効果的なトレーニング方法などについてお話を伺うことができ、参加した学生からは積極的に質問が飛び交いました。

藍野大学

スペランツァ大阪高槻との産学連携～作業療法・理学療法の観点から～



©SPERANZA OSAKA TAKATSUKI

藍野大学では、2019年4月から地元女子サッカーチーム「スペランツァ大阪高槻」との産学連携を進めています。作業療法学科では、酒井浩学科長の研究チームが、脳の働きや認知機能といった作業療法の観点からスポーツ医療の分野にアプローチ。選手の脳活動の測定結果から見出したプレー分析によって、メンタル強化やプレースタイルの確立に貢献することを目指しています。理学療法学科では、熊田仁准教授を中心に、サッカー選手に特有のスポーツ障害について研究。コンディショニングやアフターケアを中心にサポートします。リハビリテーションの観点からスポーツ脳科学に基づく技能強化プログラムの作成や、予防・改善トレーニングプログラムの開発などに関する活動を展開。これらの活動が、さまざまな領域で活躍できる医療職養成の場となることを目的に取り組みを進めています。今後は、なでしこリーグ2部昇格を目指す「スペランツァ大阪高槻」。本学は、当チームとの連携活動をより一層強化していきます。



試合に臨むスペランツァ大阪高槻の所属選手



藍野大学

臨床工学科3年生がニプロ株式会社の医療研修施設で手術実践実習を実施



2月4日(火)から2月14日(金)にかけて、臨床工学科3年生が、恒例となるニプロ株式会社の医療研修施設「iMEP(アイメツプ)」で手術実践実習を行いました。この実習は、学生たちがチームとなって模擬心臓手術を実践するというもので、専門科目群の集大成となるため学生たちも熱が入ります。藍野大学では2016年より、教育機関として初めて「iMEP」での手術実践実習を開

始し今年で5年目を迎えます。この実習では、「iMEP」で各種の医療機器に触れることができるとともに、人工心肺装置や麻酔器の操作をはじめ、循環・呼吸動態の管理や周辺機器の取り扱いなど手術管理の一切を学生たちが主体となって計画・実施するもので、実際の手術現場に即した緊迫感のある中で行われます。このように学生が主体的に取り組み手術を行う実習は、他の臨床工学技士養成校ではあまり例がなく、最近では現任の臨床工学技士や他校からの見学希望者も多くなっており注目を浴びています。実践手術後には、反省点などを出し合いカンファレンスを行うことで、より効果的な実習となっています。

藍野大学 キャリア開発・研究センター

認定看護管理者教育課程ファーストレベルが「特定一般教育訓練」に、セカンドレベルが「専門実践教育訓練」に指定されました

藍野大学のキャリア開発・研究センターでは、公益社団法人日本看護協会より認定を受けた認定看護管理者教育機関として、2014年度から認定看護管理者教育課程ファーストレベルを、2017年度から同課程セカンドレベルを開講。今年度でファーストレベルは9期目、セカンドレベルは4期目を迎えます。加えて、セカンドレベルは



2019年4月より教育訓練給付制度の「専門実践教育訓練」として厚生労働省より指定を受け(指定期間:2019年4月1日~2022年3月31日)、ファーストレベルも「特定一般教育訓練」の指定を受けることになりました(指定期間:2020年4月1日~2023年3月31日)。教育訓練給付制度は、一定の条件を満たす在職者や離職者の中長期的なキャリア形成のため、主体的な能力開発の取組みを支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。今後はより一層、未来の医療に貢献する志のある看護管理者を育成することを目指します。

認定看護管理者とは

公益社団法人日本看護協会の認定審査に合格し、管理者として優れた資質を持ち、創造的に組織を発展させることができる能力を有すると認められた者をいいます。多様なヘルスケアニーズを持つ個人、家族及び地域住民に対して質の高い組織的看護サービスを提供することにより、保健医療福祉に貢献する役割を担っています。

